

事業番号	14 09 05	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	長野県版「運動プログラム」普及事業費			担当課	部局	教育委員会事務局
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	8 教育再生プロジェクト		課・室	スポーツ課	
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実		E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp	
		3 豊かな心と健やかな身体の育成		実施期間	H21 ~	

1 事業の概要

目指す姿	スポーツに親しむ機会を提供し、運動・スポーツの習慣化のきっかけを作ることにより、体力・運動能力の向上を目指す	
現状	○長野県の児童・生徒の体力は、依然として低い傾向にあり、体力向上に向けた全県的な取り組みが喫緊の課題となっている。 ○子どもの運動をする子としない子の二極化が進んでいる。学校における運動量の確保、保護者をはじめ地域へ啓発が必要である。	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 学習指導要領

事業内容	① 成果目標(H24)					
	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでもゼミナールの参加者数を700名以上確保する。 ・「体づくり運動」実技講習会参加者数を2000人以上とする。 ・スポーツスタジアムについては、参加延べ人数を昨年度並(36,000人)とする。 ・体力合計点の平均を、前回(49.05点)以上とする。 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績		
				(当初)	(決算)	
				H25 (当初)		
	長野県版「運動プログラム」開発普及事業	直接	長野県版運動プログラム中学生版DVDを開発し県内全中学校及び市町村教育委員会に配布し普及	1,356	1,030	0
	キッズ運動あそびどこでもゼミナール	直接	6地区で8回実施し706人の参加があった。	221	174	221
	「体づくり運動」実技講習会事業	直接	小学校8回(632人参加)、中学校15回(2,246人参加)があった。	418	379	374
	幼児期からの「運動遊び」普及定着事業	直接	長野県版運動プログラム小学校低学年向けDVDを保育園・幼稚園(698園)、児童クラブ職員に配布し普及	121	121	0
			合計	2,116	1,704	595

事業コスト	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0		項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		当初予算	2,777	5,370	2,116	595			目標	成果	達成状況	
		補正予算					キッズ運動遊びどこでもゼミナール参加者数	682人(H23)	700人	706人	達成	730人
		合計(A)	2,777	5,370	2,116	595	「体づくり運動」実技講習会参加者数	-	2,000人	2,878人	達成	3,000人
	Aの財源	国庫支出金	2,025	3,443	1,356		スポーツスタジアム参加延べ人数	35,031人(H23)	36,000人	25,528人	未達成	36,000人
		県債					体力合計点	49.05点(H22)	49.05点(H22)	49.29点	達成	現状より高い点
		その他()										
		一般財源	752	1,927	760	595						
	決 算 額(B)	2,295	4,915	1,704								
概算人件費	職員数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00							
	概算人件費(C)	8,317	8,258	8,258	8,258							
	概算事業費(B(A)+C)	10,612	13,173	9,962	8,853							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・どこでもゼミナールの参加者は706名で目標を上回り、運動・スポーツの習慣化のきっかけを作る機会となっている。 ・「体づくり運動」実技講習会は24年度から開始した小・中学校児童生徒、教員向けの体力向上研修会であり、実施後の体育学習に活用されている。 ・スポーツスタジアムの参加者数は25,528人であったが、1校1運動として全校で取り組む等、有効に活用され運動する習慣化に生かされている。 ・体力合計点は平成24年度全国調査では全体では0.24点向上したが、中学生女子が全国と比べて低い結果となった。引き続き小・中学校の1校1運動の取り組みを支援していく。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校教員・保育士等の参加が増加し体力向上に係る意識が以前より高まりつつある。一層の運動プログラムの普及・啓発を図る。 ・今後は体育センターと連携し指導者向け講習会を幼稚園、保育園の指導者を対象に実施して、幼少期の運動習慣の確立を目指す。 ・スポーツスタジアムは学校からの記録提出方法をメールのみとし、業務の効率化を図るとともに、提出しやすい方法に改善する。